

第6回 対話・つながり・実現の場 「可能性2」多様な学びとは？ ～「学びの新しい当たり前」を一緒に考えよう！～

県内高校の再編を契機として伊那市が進めている「官民共創の新しいまちづくり」で、第6回目の「対話・つながり・実現の場」を開催します。

今回は、「学びの新しい当たり前」をテーマに、伊那弥生ヶ丘高校校舎の将来活用を考えていきましょう。

「可能性2」多様な学びとは？～「学びの新しい当たり前」を一緒に考えよう！～

1 日 時 令和7年10月12日（日） 午後1時～午後4時

2 会 場 伊那市役所1階 多目的ホール

3 内 容 （話題提供）

- ・長野県の教育施策のビジョンや方向性について
- ・「こどもをまんなかとする」これからの官民共創のあるべき方向性について
- ・「自然環境と暮らしに学ぶ」屋根のない博物館構想
- ・森と学びセンターのアイデア

（パネルディスカッション）

伊那市における「学びの新しい当たり前」とは？

（対話の場）

～「学びの新しい当たり前」のあり方を考えよう～

4 申込方法 開催チラシのQRコードからお申し込みください。

5 添付資料 有

本件に関するお問い合わせ先

テーマ

「可能性2」 多様な学びとは？ ～「学びの新しい当たり前」を一緒に考えよう！～

話題提供



松本順子さん
長野県教育委員会 教育次長



竹内延彦さん
山ノ内町教育長
信州学び円卓会議委員

スケジュール

13:00 はじめに

13:10

話題提供

長野県教育施策のビジョンや方向性について

松本順子さん

「こどもをまんなかとする」

これからの官民共創のあるべき方向性について

竹内延彦さん

13:45

「自然環境と暮らしに学ぶ」屋根のない博物館構想

平賀研也（伊那市官民共創の新しいまちづくり協議会ディレクター）

森と学びセンターのアイデア

山本風音（伊那弥生ヶ丘高校将来活用WG、伊那市地域おこし協力隊）

14:00

パネルディスカッション

伊那市における「学びの新しい当たり前」とは？

松本順子さん×竹内延彦さん×平賀研也×山本風音

14:40

対話の場

～「学びの新しい当たり前」のあり方を考えよう～

伊那弥生ヶ丘高校の将来活用に向けた具体的なプランを考えます

15:50

発表・振り返り

16:00

終了

[日 時] 10月12日（日）13:00-16:00 / [開 場] 12:40

[場 所] 伊那市役所1階 多目的ホール

[参加費] 無料

[申 込] ながの電子申請（右の二次元コード）

事前申し込みにご協力をお願いします！当日参加可。

2025

10/12

日曜日



お申し込みはこちら

<https://x.gd/XVINb>

まちづくりの中心となる対話・つながり・実現の場

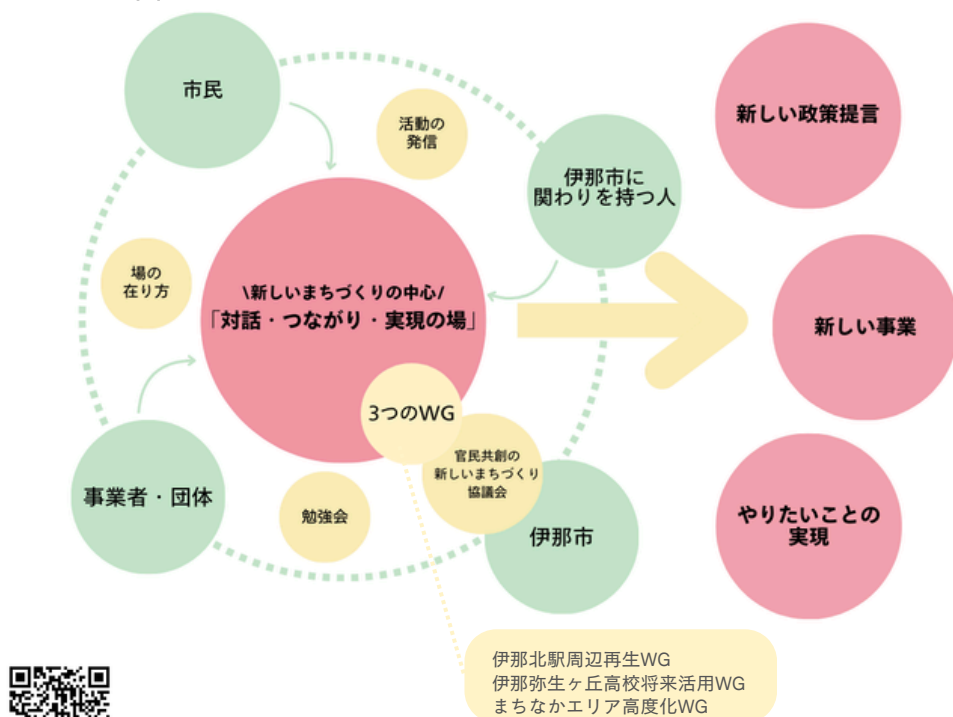
伊那市では令和6年9月に官民共創の新しいまちづくり協議会を立ち上げました。

この「新しいまちづくり」は、伊那新校・技術新校の開校をひとつのきっかけとして、暮らしの中で生涯にわたり学び続けられる地域を伊那市に関わるみなさんとつくりたい、一人一人がまちづくりの主体として参画したまちをつくりたいと始めました。

「対話・つながり・実現の場」は、想いをもった人がつながったり、実現に向けて行動したりと参加するみなさんがまちづくりの主役となる場です。その「対話・つながり・実現の場」を手助けするグループとしてテーマに合わせたワーキンググループがあり、みなさんの対話を支える存在となっています。

みなさんの対話と、やりたい！という思いの実現の場を整えるのがこの協議会の役割です。

スキーム図



← 詳しくは伊那市HP「官民共創の新しいまちづくり協議会」のページをご覧ください。

みんなが主役の
まちづくり

これまでの対話・つながり・実現の場



第1回（令和7年1月26日）
キックオフイベント



第2回（令和7年4月26日）
伊那弥生ヶ丘高校ツアーと
自然や地形から学ぶまちづくり



第3回（令和7年6月15日）
まちなかエリアの魅力や課題を
見える化しよう！

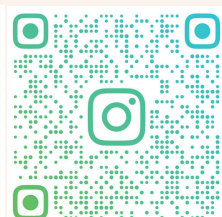


第4回（令和7年8月24日）
『可能性1』スポーツを核とした
官民連携の可能性を探る！

伊那市官民共創の
新しいまちづくり
協議会
最新情報はこちら！



Facebook



Instagram